

### 第3週の発生動向 (2013/1/14~2013/1/20)

- インフルエンザについては、県内全域で患者報告数が急増し、上十三、むつ保健所管内に**警報**が、東地方-青森市、八戸保健所管内に**注意報**が発令されました。迅速診断キットによる型別では、A型1123人、B型2人、不明31人です。詳細については、**V県内インフルエンザ情報**をご覧ください。
- 感染性胃腸炎については、患者報告数は減少傾向ですが、まだ発生は続いており注意が必要です。

## II 第3週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週比)	東地方(再掲)		青森市(再掲)		
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点	
小児科 +内科	(85)	184	14.2	111	7.4	256	18.3	67	9.6	304	33.8	234	39.0	1,156	18.1	711	18	18.0	166	13.8
小児科	(74)	1	0.1	1	0.1	3	0.3	1	0.2	1	0.2	1	0.3	8	0.2	-6			1	0.1
(75)	7	0.9	12	1.3	4	0.4			11	1.8	1	0.3	35	0.9	-3			7	0.9	
(76)	48	6.0	39	4.3	25	2.8	20	4.0	36	6.0	15	3.8	183	4.5	-52			48	6.0	
(77)	7	0.9	11	1.2	9	1.0	1	0.2	4	0.7	1	0.3	33	0.8	-25			7	0.9	
(78)					2	0.2			1	0.2			3	0.1	1					
(79)														0						
(80)	3	0.4	4	0.4	5	0.6			2	0.3	1	0.3	15	0.4	8			3	0.4	
(81)														0						
(82)	1	0.1											1	0.0	0			1	0.1	
(83)	4	0.5	6	0.7	3	0.3	1	0.2	1	0.2			15	0.4	0			4	0.5	
(84)															-1					
(86)					1	0.5							1	0.1	-5					
(87)														0						
(92)														0						
(93)														0						
(95)					10	10.0	1	1.0			3	3.0	14	2.3	3					
(96)														0						

は警報、は注意報。「空欄」:患者発生無し。

### III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- (9) 結核(二類全数把握疾患): 青森市2人、弘前2人、八戸3人、五所川原1人、東地方1人 (2013年計:18人)
- (15) 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患): 八戸1人 (2013年計:1人)

### IV 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

# 感染症の窓

## インフルエンザ

(五類定点把握疾患)

保健所数	警報レベル	注意報レベル
71~100%	赤	オレンジ
31~70%	黄	黄緑
1~30%	緑	黄

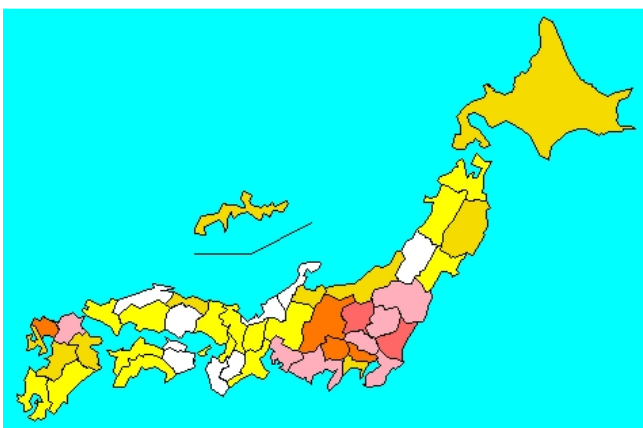


図 警報・注意報マップ (2013年第2週)

全国のインフルエンザの定点当たり報告数は、2012年第43週以降増加が続いています。2013年第2週には、関東地方の保健所管内を中心に、警報・注意報が発令されています(図)。

県内では、2013年第2週、第3週に患者報告数が急増し、迅速診断キットによる型別では、A型が大半を占めています。

インフルエンザの主な感染経路は、くしゃみ、咳、会話時に口から発する飛沫による感染で、他に接触感染もあります。予防は、ワクチン接種、飛沫感染対策として咳エチケット、接触感染対策として手洗い等です。

感染しても全く症状のない症例や、感染していることを本人も周囲も気が付かない軽症例も少なくないため、接触の機会の多い学校、幼稚園、保育園等では、全員が咳エチケット、手洗いの励行を実行することが重要です。

青森県のホームページでは、発生状況や対処法の詳しい情報を掲載しています。

([http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/seasonal\\_flu.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/seasonal_flu.html))

V 県内インフルエンザ情報

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

週	48	49	50	51	52	1	2	3
東地方						6	3	18
弘前					9	12	59	111
八戸		6	1	10	16	29	118	256
五所川原			2		3	6	18	67
上十三			3	1	3	13	92	304
むつ					4	10	55	234
青森市		1		2	4	20	100	166

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	48	49	50	51	52	1	2	3
東地方						6	3	18
弘前					9	11	58	111
八戸		6	1	9	16	28	118	254
五所川原			2		3	5	18	67
上十三			3	1	3	13	89	282
むつ					4	10	55	234
青森市				1	3	19	94	157

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	48	49	50	51	52	1	2	3
東地方								
弘前						1	1	
八戸								
五所川原						1		
上十三							1	
むつ								
青森市		1		1	1		1	2

年齢区分別

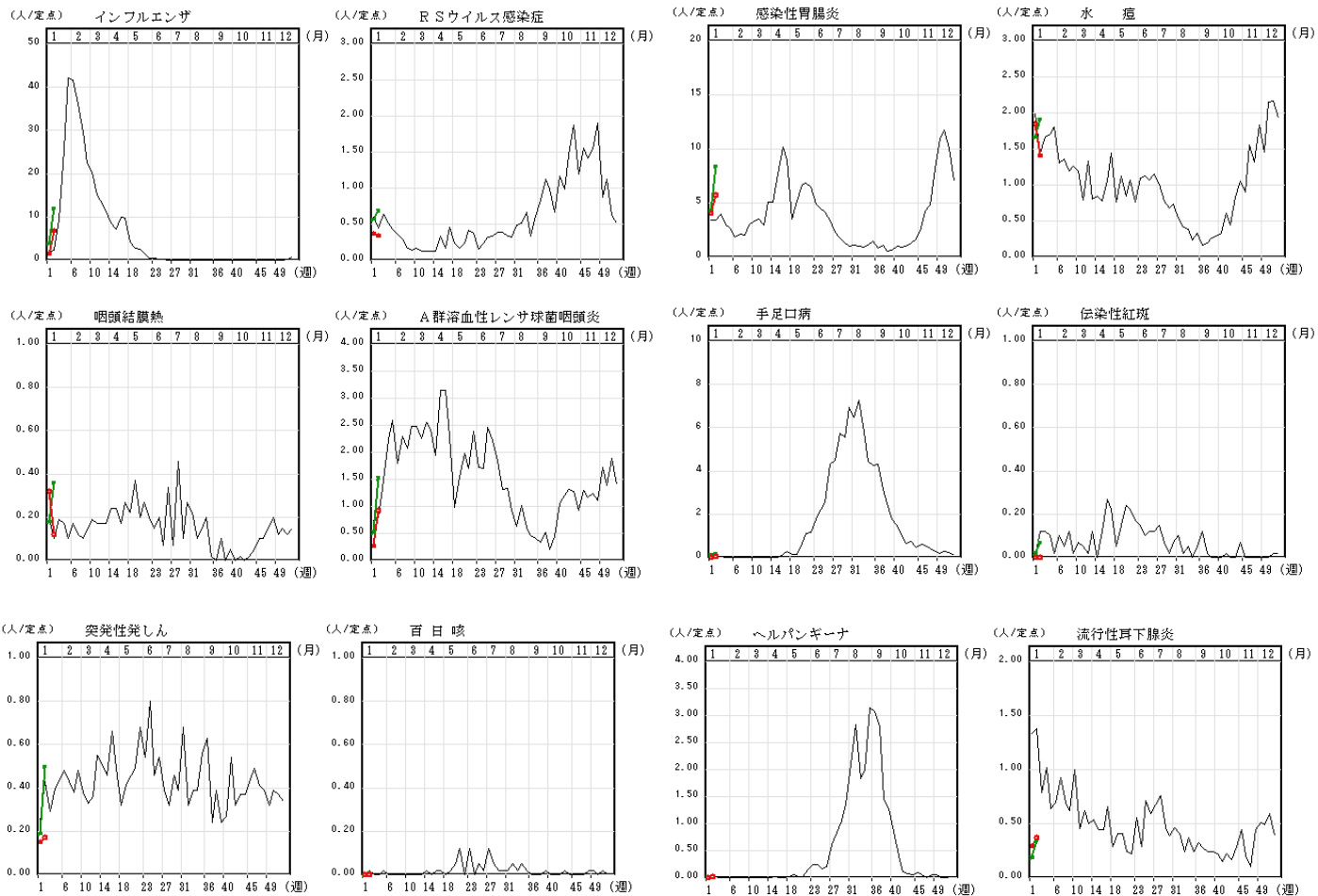
週	48	49	50	51	52	1	2	3
～5ヶ月						1	2	4
～11ヶ月					1		5	13
1歳			1	4	1	4	16	36
2歳				1	6	1	24	51
3歳				1	1	1	11	41
4歳		3		1	1		22	45
5歳				1			26	45
6歳						5	26	40
7歳						1	8	31
8歳						1	8	27
9歳						1	5	36
10～14歳		2	1	2	1	4	22	183
15～19歳					4	7	27	60
20～29歳				2	9	30	56	97
30～39歳		2	2		6	16	51	116
40～49歳			2			11	44	83
50～59歳					1	8	35	92
60～69歳					3	1	18	69
70～79歳					4	4	25	43
80歳以上				1	1		14	44



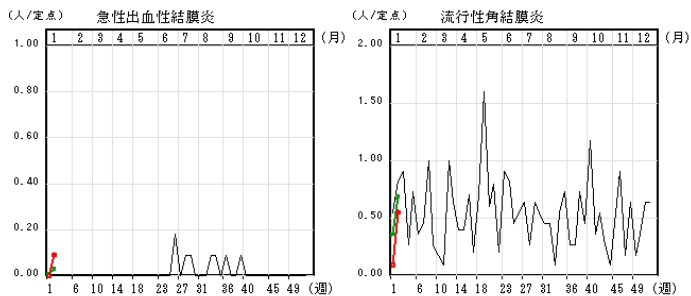
IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2013年 第2週

グラフの説明 ○—○は2013年青森県、—は2012年青森県、×—×は2013年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移 2013年 第2週



XI 基幹定点把握疾患週別推移 2013年 第2週

